

附属病院／医療安全管理部

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	秋野 裕信	平成27年4月～
—	その他の職員	

2. 研究概要

研究概要

医療安全管理に関する研修はおおむね年2回以上受講することが医療法で定められており、2016年の医療法改正では特定機能病院の承認要件見直しとして院内研修の充実が求められています。院内研修が医療安全管理に重要とされていますが、研修が実際医療安全確保に役立っているとするエビデンスは欠如したままです。院内研修が実際に医療安全行動に生かされるかを、科学研究費補助金の基盤研究（C）を獲得して研究しています。医療安全管理には医師からの報告が欠かせませんが、医師からの報告を増加させて医療安全に対する認識を持たせることを目標に対策を講じており、その有効性に関して研究しています。医療安全管理のためはマニュアルや作業手順の遵守が必要ですが、それらを作成して遵守を医療者に促しても医療事故が絶えることはありません。チームワークやコミュニケーション、リーダーシップなどのノンテクニカルスキルが医療事故防止に重要です。米国医療研究品質局が作成したTeamSTEPPS（Team Strategies and Tools to Enhance Performance and Patient Safety、チームとしてのより良いパフォーマンスと患者安全を高めるためのツールと戦略）を院内研修に導入し、医療事故発生件数の抑制効果について研究します。

キーワード

医療安全、院内研修、ノンテクニカルスキル、インシデント・アクシデント報告システム、リスク行動

本学の理念との関係

本学医学部の理念である「愛と医術で人と社会を健やかに」は、まさに医療安全管理部が目指す目標そのものであります。医療安全管理の根底には「人は間違える」存在であるとの考えがあり、今まで医療事故防止のために人ではなくシステムを改善することに主眼が置かれてきました。しかし、医療の最小単位が医療者という人である限り医療事故が絶えることはありません。よって、人が間違えることを最小限にとどめることが重要になるわけですが、そのためには本学医学部の理念にある「愛と医術」が必要です。患者への愛、ともに働く医療者への愛は、円滑なコミュニケーションや細部への心配りなどチーム医療による事故防止に最も重要な条件であり、そして医術の修練と進歩が医療安全に欠かせないことは言うまでもありません。「愛」は技術ではなく、医療者のノンテクニカルスキルの根底にあるものであります。しかし、医療者の「愛」に期待するだけでは医療に必要なノンテクニカルスキルの修得は困難です。院内研修を通じてノンテクニカルスキルに関する研修を行い、その有用性を評価して、今後の研修につなげていくことが重要です。

3. 研究実績

区分		編数	インパクトファクター（うち原著のみ）
		2017年分	2017年分
和文原著論文		0	—
英文論文	ファーストオーサー	0	0 (0)
	コレスポンディングオーサー	0	0 (0)
	その他	0	0 (0)
	合計	0	0 (0)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

17106001 秋野 裕信、横山 修：過活動膀胱，泌尿器外科，30，243-253，20170430

17106002 秋野 裕信：医療安全事始め，LUTS PIAZZA，4 (2)，14-14，20170912

e. 国際会議論文

業績一覧

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

17106003

Masako Fujii, Hironobu Akino, Kazuyo Terasaki, Yoshimi Kuwabara, Kimiko Kitahama: Checking failures and the estimation of risk-taking behaviors: A cross-sectional survey in a university hospital, 6th World Congress of Clinical Safety, Rome, Italy, 20170906

17106004

Shingo Kasamatsu, Yoko Ishimoto, Kazue Suwa, Naomi Emori, Kazufumi Sato, Koichi Uemura, Hironobu Akino: To Improving patient safety and Effective traceability of surgical instruments during sterilization process using GSI standards, 6th World Congress of Clinical Safety, Rome, Italy, 20170906

17106005

Kumiko Asakawa, Mihoko Kondo, Masako Fujii, Naomi Emori, Tomoko Hasegawa: A descriptive study on medical error incidents including near misses related to insulin injections in a hospital in Japan, 6th World Congress of Clinical Safety, Rome, Italy, 20170906

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

17106006

秋野 裕信: 医療安全活動の今後の課題と展望, 第4回日本医療安全学会, 東京, 20180217

c. 一般講演（口演）

17106007

秋野裕信、桑原宜美、寺崎和代、北浜紀美子、藤井真砂子: 医師のオカレンス報告が増加したことに関係した事柄は何か, 第12回医療の質・安全学会, 千葉市, 20171125

d. 一般講演（ポスター）

17106008

藤井真砂子、秋野裕信、桑原宜美、寺崎和代、北浜紀美子: 確認不足のオカレンスとリスクテイキング行動との関係, 第12回医療の質・安全学会, 千葉市, 20171125

17106009

桑原宜美、寺崎和代、藤井真砂子、北浜紀美子、秋野裕信: 医師に対しオカレンス報告を提出してもらうための取り組み, 第12回医療の質・安全学会, 千葉市, 20171125

17106010

宇野美雪、米沢由紀、大谷孝博、藤井真砂子、寺崎和代、桑原宜美、北浜紀美子、矢野良一、後藤信之、秋野裕信: 薬剤の意図しない内服中断を防止するためのシステムの構築, 第12回医療の質・安全学会, 千葉市, 20171125

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

17106011

秋野 裕信: 医療安全管理に求められていること, 武生市医師会月次医学会, 20171110

17106012

秋野 裕信: 医療安全管理における診療情報管理への期待, 第49回福井県診療情報管理懇話会, 20180120

17106013

秋野 裕信: 医療安全の基礎知識, 第11回北陸糖尿病看護スキルアップセミナー, 20180311

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

17106014

糟野 健司、横井 靖二、伊藤 秀明、多賀 峰克、福島 佐知子、森田 紗由、小林 麻美子、森川 幸恵、三上 大輔、高橋 直生、木村 秀樹、秋野 裕信、横山 修、岩野 正之: リツキシマブを用いたABO不適合腎移植と抗HLA抗体陽性腎移植の自験例, 第16回福井県血液浄化談話会, 福井市, 20170423, 第16回福井県血液浄化談話会プログラム

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研究費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	期間（年度）	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	期間（年度）	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	医療安全院内研修会の有効性に関するエビデンスの構築と応用	北浜 紀美子	秋野 裕信, 藤井 真砂子, 笠松 真吾, 笠川 哲也	2017	1300000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	脳梗塞に伴う過活動膀胱の発症予防を目指す非神経因性膀胱壁過緊張に関する研究	秋野 裕信	横山 修, 松田 陽介	2017	1950000

(B) 養学寄附金

受入件数	0
受入金額	0

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本排尿機能学会	その他	秋野 裕信
日本泌尿器科学会	その他	秋野 裕信
日本排尿機能学会	理事	秋野 裕信
American Urological Association	一般会員	秋野 裕信
日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会	一般会員	秋野 裕信
European Association of Urology	一般会員	秋野 裕信
日本排尿機能学会	評議員	秋野 裕信
日本臨床腎移植学会	一般会員	秋野 裕信
International Continence Society	一般会員	秋野 裕信
日本泌尿器内視鏡学会	一般会員	秋野 裕信
日本老年泌尿器科学会	一般会員	秋野 裕信
日本内分泌外科学会	一般会員	秋野 裕信
日本移植学会	一般会員	秋野 裕信
日本性機能学会	一般会員	秋野 裕信
日本泌尿器科学会	代議員	秋野 裕信

(C) 座長

国内学会	学会名	氏名
招待・特別講演等	第3回福井、医療の質・安全を考える会	秋野 裕信
その他	テルモ メディカルセミナーin北陸	秋野 裕信
その他	第15回福井県透析移植連絡協議会	秋野 裕信

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	委員長（主査）・委員	氏名
----------	------------	----

(E) その他